

試行錯誤を繰り返して継続した成果

くずまき観光地域づくり協議会（会長、觸澤義美副町長）が主催する令和6年度くずまきDMO活動成果発表会が3月18日、まき×まきホールで開催され、約50人が参加しました。

発表会は、観光・交流促進部会、まちなか賑わい創出部会、関係人口創出部会、若者・高校生部会の4つの部会ごとに活動の成果を発表し、参加者とともに情報の共有を行いました。

発表には事業に参加した葛巻高校の生徒や大学生も登壇し、感想などを発表。参加者らは関心を寄せ領きながら耳を傾けていました。アドバイザーの広田純一さん（NPO法人いわて地域づくり支援センター理事長）は「試行錯誤を繰り返しながら継続して取り組んでいくことが、着実に成果が出ていく。これからも改善し続けて活動を展開してほしい」と評価し、觸澤副町長は「本事業は令和7年度で10年目を迎える。新たなステップを想定して継続して取り組んでいきたい」と話しました。



①観光・交流促進部会の成果発表②あいさつをする觸澤副町長③アドバイザーとして助言をする広田さん④成果発表に耳を傾ける参加者

発表には事業に参加した葛巻高校の生徒や大学生も登壇し、感想などを発表。参加者らは関心を寄せ領きながら耳を傾けていました。アドバイザーの広田純一さん（NPO法人いわて地域づくり支援センター理事長）は「試行錯誤を繰り返しながら継続して取り組んでいくことが、着実に成果が出ていく。これからも改善し続けて活動を展開してほしい」と評価し、觸澤副町長は「本事業は令和7年度で10年目を迎える。新たなステップを想定して継続して取り組んでいきたい」と話しました。

いわて銀河プラザでくずまきフェア開催 高校生も葛巻町の魅力を発信

3月15日から18日まで、岩手県のアンテナショップ「いわて銀河プラザ」（東京都）でくずまきフェアが開催されました。フェアには（一社）葛巻町畜産開発公社、（株）くずまきワイン、町職員が参加し、普段は店頭に並んでいない商品の販売や観光パンフレットの配布を行いました。

3月15日と16日は葛巻高校の生徒3人もスタッフとなり、はっぴ姿で販売の補助やアンケート調査を行い、フェアをさらに盛り上げました。

参加した遠藤朝陽さん、志田梨佐子さん、久保志歩さん（2年）は初日は緊張気味だったものの、商業科目で取り組んでいる「おでってマーケット」での接客の経験も生かしながら、来場者に積極的に声をかけたり、葛巻町に関する質問に答えるなど、笑顔で接客し来場者へ町の魅力を発信しました。



①気合十分な生徒たち②丁寧な接客でお客様に対応③積極的にアンケート調査に協力してもらう生徒

大船渡市林野火災への支援

2月26日に大船渡市赤崎町で発生した林野火災は、発生から12日目の3月9日に鎮圧が発表されました。市の面積の約9%にも及ぶ規模が焼失するなど、大きな被害を与えました。

タカナシ乳業(株)から提供いただいた牛乳700本を大船渡市の洲上清市長へ届けました。牛乳を受け取った洲上市長は「皆さんからの支援が何よりも励みになります」と話しました。

鈴木町長が牛乳届ける
3月13日、鈴木重男町長が大船渡市役所を訪問し、

届けられた牛乳は、昼夜を問わず対応にあたった大船渡市の職員や消防職員へ配られました。



①洲上市長②に牛乳を手渡す鈴木町長③届けられた牛乳を仕分ける大船渡市の職員④牛乳を手にする大船渡市の消防職員

大船渡市の困っている方々へ 温かい気持ちを届ける

町社会福祉協議会の辰柳敬一会長は葛巻小学校と葛巻高校から義援金を受け取り、「皆さんの温かい気持ちもしっかり届けたい」と話しました。義援金は、日本赤十字社岩手県支部を通じて大船渡市に届けられます。

令和7年大船渡市赤崎町 林野火災義援金の受付

町社会福祉協議会では、義援金を次のとおり受け付けます。お寄せいただいた義援金は、全額を日本赤十字社岩手県支部を通じ大船渡市に届けられます。皆様の温かいご支援をよろしくお願いします。



日本赤十字社
ホームページ

町社会福祉協議会
☎68-7161



葛巻小全校児童が見守る中、代表児童から義援金6,110円が手渡されました。義援金は児童会執行部で話し合い、資源回収で得た利益を送ろうと決めたそうです。下天廣着さん（5年）は「今後も困っている人のためにこの活動を続けていきたい」と活動への意欲を見せました。



葛巻高校2年A組の代表3人が義援金69,095円を手渡しました。この義援金は2年A組が商業科目の一貫として行った「おでってマーケット」で得た利益全額を充てたものです。栗村脩斗さんは「大船渡市の困っている人に役立ててほしい」と思いを話しました。



避難所で健康を維持するために行ったラジオ体操の様子

町職員6人が支援活動
期間▼3月10日～12日
派遣職員▼野里夕佳主任保健師（健康福祉課）、藤森明美保健師（健康福祉課）、上山海斗主事（総務課）
支援内容▼避難者の健康相談や避難所の感染症対策などの環境整備、避難解除に伴う自宅帰宅者の健康状態の確認など
期間▼3月17日～18日
派遣職員▼森勇一室長（農林環境エネルギー課）、角地安弘主事（水道事業所）、田村大樹主事（水道事業所）
支援内容▼避難所来訪者の受付業務、避難所の物品管理および運営業務など